



生産システム設備科 コースガイド

<日本版デュアルシステム>

テクノカレッジ米原

(滋賀県立高等技術専門校 米原校舎)

Techno college

スペシャリストへの第一歩

“好き” になることから始めよう

新しく社会へ扉を叩こうとする方。

新しく道を見いだすための扉を探している方。

テクノカレッジはあなたの可能性の扉を見出し、
職業生活におけるターニングポイントの機会を
確保できるようお手伝いをいたします。



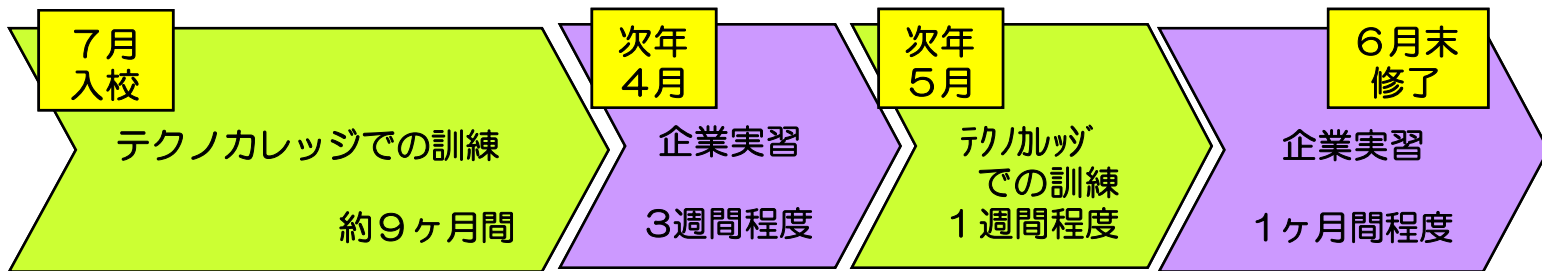
Dual System

《日本版デュアルシステム》

「日本版デュアルシステム」とは、企業における実習（OJT）と教育訓練機関における訓練（Off-JT）を一体的に組み合わせた教育訓練の仕組みです。

厚生労働省において、「若者自立・挑戦プラン」（平成15年6月策定）に基づき、平成16年度から、既存の職業訓練の仕組みを活用し、就職活動を続けているものの安定的な就職につなげていない若者（フリーターや若年失業者等）の自立支援対策の一環として取り組むこととされました。

これに基づき、滋賀県では、平成17年度にテクノカレッジで「生産システム設備科」を開設しました。



企業実習を通して 知識と技能を身に付ける

生産システム設備に関する機械・電気の基礎知識や技能をテクノカレッジの施設内の訓練と、さらに企業における実習を経験することで、実践的な設備保全や改善作業等ができる知識・技能を習得し、就職への近道とするものです。

生産システム設備科

どのようなことを学ぶのか

- 電気電子
 - 電気工学 ● 電子工学 ● 電気測定
 - 電気・電子回路組立
- 機械・機構
 - 機械工学 ● 機械設計 ● 機械工作 ● CAD製図
- 制御
 - 制御工学 ● シーケンス制御 ● コンピュータによる制御
 - 制御機器の操作および保守
- その他
 - 職場常識・マナー ● 企業実習（職場実習）

受講資格・受講期間（時間）および受講開始時期

- 受講資格
 - おおむね55歳未満の求職者の方（高等学校卒業程度の知識が必要）
- 受講期間および時間
 - 1年間（総時間 1,400時間）
- 受講開始時期
 - 7月上旬

取得できる資格は

- 修了時に与えられる受験（受検）資格等
 - 2級技能検定受検資格〔関連職種〕

受講中にチャレンジできる資格は

- 3級技能士〔関連職種のうち3級技能検定が実施される作業〕
機械検査、電気機器組立、機械保全等

資格の内容

資格名称	内容
技能士	厚生労働省が定めた国家資格で、それぞれの職種(作業)において必要な技能を持つかどうかを評価する、技能検定に合格した者に与えられる称号。1～3級の別がある。

就職先としてどのようなところがあるのか？

- 製造業の生産技術関係部門および設備保全部門

これまでの主な就職先

(株)サンキコー／TCM(株)／東洋メンテナンス(株)／ダイキン工業(株)／ダイハツ工業(株)
廣瀬バルブ工業(株)／日本メンテナンスエンジニアリング(株)／本間工業(株)
吉福鉄工(株)／(株)近江兄弟社／スペリオールアドバンテック(株)／(株)アドバンス
メニックス(株)／(株)フープランニング／(株)メカテック／湖北精工(株)
荒木電子工業(株)／(株)森田鐵工所／(株)アルナ矢野特車／シガ電子(株)
(株)共栄ネット／マツイ機器工業(株)／(株)立売堀製作所／(株)NKC
滋賀電子(株)／(株)清水合金製作所／ファインシンター(株)／三菱ケミカル(株)
(株)コクヨ工業滋賀／(株)ジャパン・コールド／(株)ムーヴテック／都製館(株)
(順不同)

- 就職率： 令和2年度（80%） 令和3年度（100%） 令和4年度（100%）

INTERVIEW <事業所からの声>

職場内のスキルや年齢構成に偏りが有り、その溝を埋めたいと悩んでいました。そのような中、デュアルシステムを知り、申し込ませて頂きました。研修に来てくれた訓練生は意欲旺盛で、スキル向上への意識がとても高いと感じました。

研修を通じてミスマッチが無い事が確認でき、そこから、採用まで繋げる事ができました。テクノカレッジを利用してとても良かったと感じています。

株式会社コクヨ工業滋賀

貴校の訓練生は、社会人基礎力はもちろんのこと、実習に対するモチベーション、スキルの吸収力が非常に高く即戦力として迎えることができます。

株式会社清水合金製作所

企業実習により ミスマッチが無い事が確認できる

INTERVIEW <受講生からのメッセージ>

一年間コースでしたが、支援体制も整っており各種手当でも支給され安定した生活を維持しながら、知識や技術を学び、現在の製造業の形、製造業にこれから必要なモノを教えてもらい、現在では教えてもらったことが自分の武器となり、大いに活かせていると感じています。

また、デュアルシステム(企業研修)では、仕事内容や風土が自分に合っている職場か確認できる安心感がありました。勇気を出して、テクノカレッジに入校して良かったです。

修了生T.Fさん

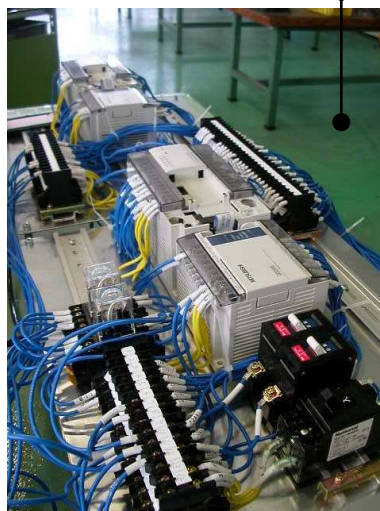
高いレベルの技能が習得でき 自信を持って作業に取り組める

実習設備機器・実習風景

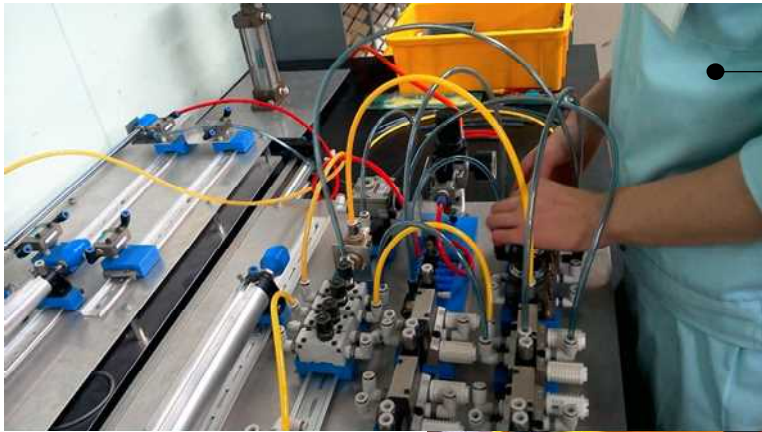
制御プログラム作成実習



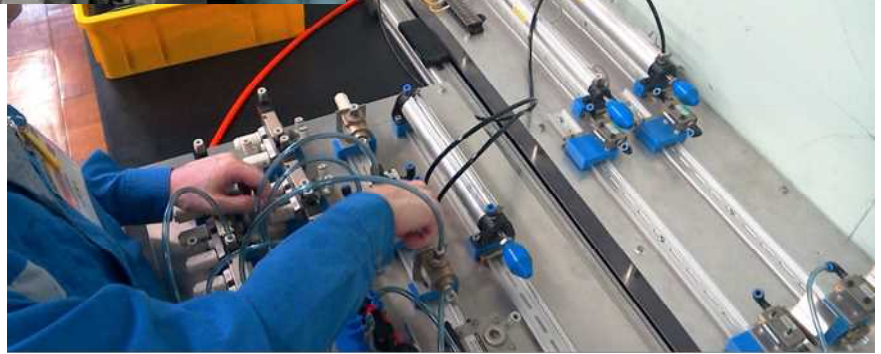
シーケンス制御実習装置



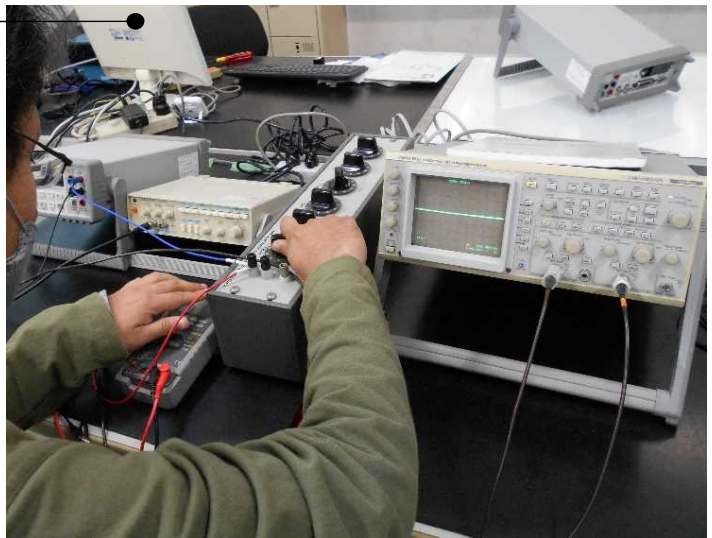
制御機器の操作および保守



制御工学概論
(空気圧技術)



測定基本実習
(電子測定・機械測定作業)

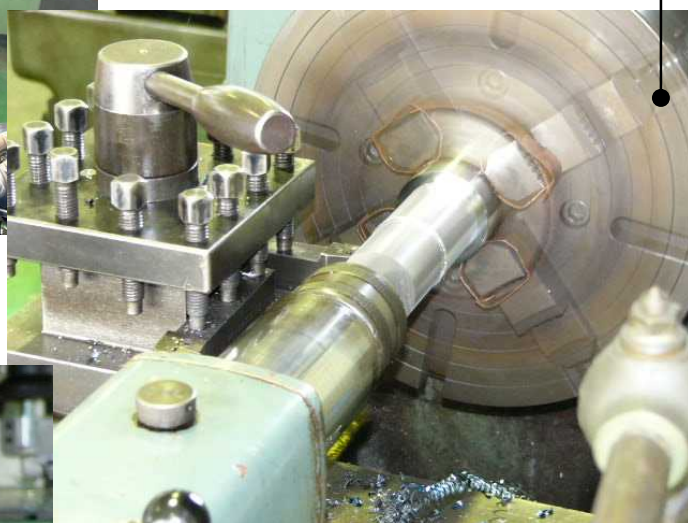


製図基本実習
(CAD作業)





機械加工実習
(普通旋盤作業)



機械加工実習
(フライス盤作業)



機械加工実習
(NC旋盤作業)

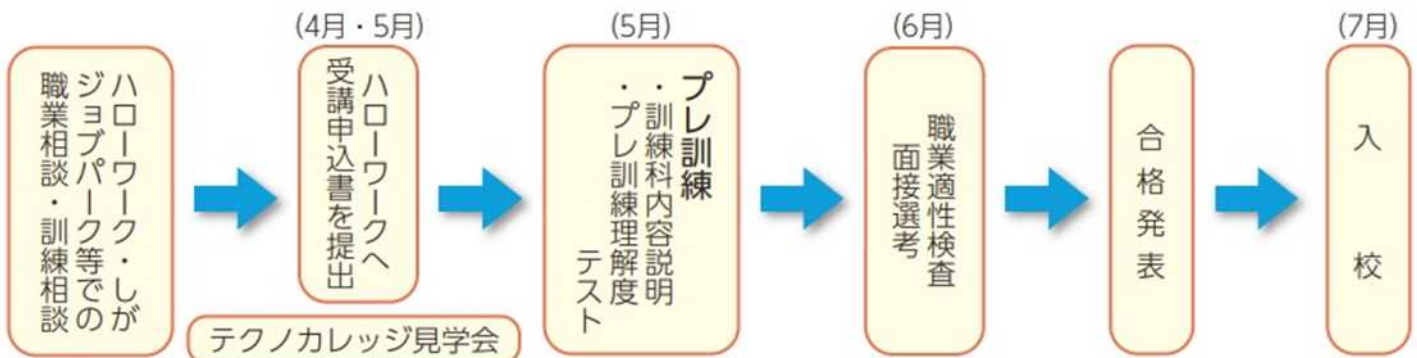
カリキュラム

訓練科目、時間数及び教科科目の細目				能力開発校名	高等技術専門校
訓練課程				対象者	若年離転職者等
訓練系	制御系		区分	B	就職先の職務
訓練科名	生産システム設備科				
訓練期間	1年	訓練時間	1400時間		
訓練目標	生産工場における自動化システムを構築する各種装置の制御および設備保全・設備改善に関する知識・技能の習得				
仕上がり像	自動化システムを構成する各要素の個別の制御ができる。 自動化システムの構築と設備保全・改善作業ができる。				
区分	教科の科目	教科の細目			訓練時間
訓練科	メカトロニクス工学概論	メカトロニクス技術の概要、メカトロニクス技術導入の効果、電気技術と機械、産業用PCの種別・機構、生産機械の機構と制御			30
	制御工学概論	制御理論、制御方式と特徴、制御用機械、シーケンス制御、油圧・空気圧制御、コンピュータ制御			86
	機械工学	機械要素、機構と運動、原動機、機械一般			51
	電気工学	電気理論、電気機器、電気応用			51
	電子工学	半導体工学、アナログ回路、デジタル回路			51
	材料	材料一般、金属材料、非鉄金属材料、非金属材料、電気・電子材料、電子部品、配線工事用材料			42
	安全衛生	産業安全と労働衛生、安全衛生管理の実際、具体的労働災害防止対策、整理整頓と清潔の保持、応急処置、安全衛生関係法規			20
	制御機器ソフトウェア	プログラム言語、プログラミング論、制御プログラム作成論			38
	機械工作法	仕上げ法、汎用工作機械、数値制御工作機械、切削加工、研削加工、塑性加工法			40
	学 科 計				
実技	測定基本実習	測定一般、機械測定法、電気・電子測定法			63
	機械操作及び工作基本実習	手仕上げと組立て、機械加工、研削加工			158
	コンピュータ操作基本実習	コンピュータの基本操作、オフィスソフトウェアの操作			82
	製図基本実習	製図一般、機械製図、電気製図、CAD			111
	電気・電子回路組立基本実習	工具の使用法、電気・電子回路の作成、電気・電子回路の組立			40
	安全衛生作業法	災害防止作業、安全装置および保護具、整理・整頓、応急処置			10
	制御プログラム作成実習	数値制御工作機械のプログラムの作成、プログラムの制御用プログラムの作成、制御機器の操作及び保守			213
	委託型実習	加工・組立、設備点検・保守、図面読み方・作成（15日×8H）			120
	委託実践型実習	各事業所日常業務における加工・組立、設備点検・保守、図面読み方・作成（22日×8H）			176
	職場常識基本実習	礼儀作法、規律規則の尊重、接遇、文章表現			18
実 技 計					991
合 計					1400
備考	日本版デュアルシステム訓練				

入校するにはどうすればいいのか？

入校までのフロー

●生産システム設備科（日本版デュアルシステム訓練コース）の受講（入校）を希望される方



まずは、テクノカレッジの **訓練見学会** へお越しください！
見学会の日程は、テクノカレッジのWebサイトに掲載しています



見学会ページ

電話・メールでも、お気軽にお問い合わせください

TEL 0749-52-5300

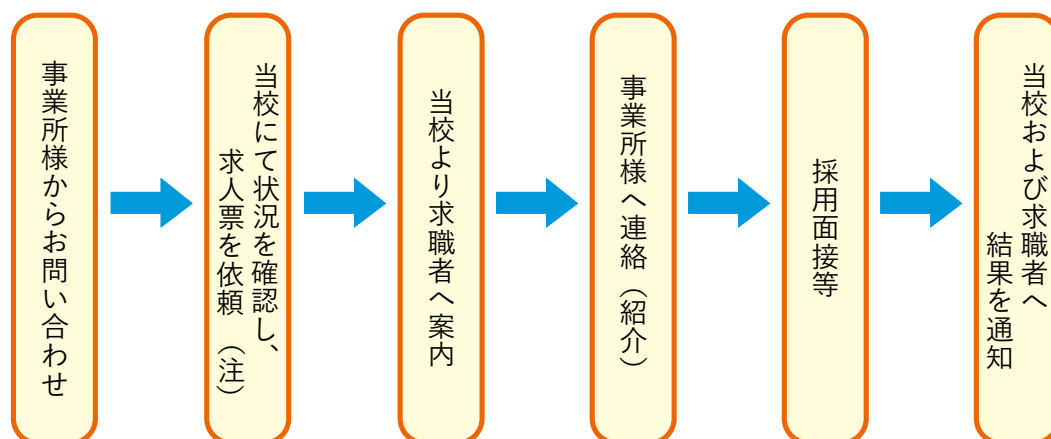
MAIL kogisen@pref.shiga.lg.jp

事業者様向け情報

■ 求人のお願ひ

当校では、地域に密着した様々な職業能力開発を実施しており、各業種に応じた知識や技能を取得された方が多数おります。ぜひ、求人の際には、当校までご連絡くださるようお願い申し上げます。

■ 求人から採用までのフロー



(注) 当校のWebサイト上の求人票を使い、メール・FAX等にて直接求人申し込みいただけます。また、各公共職業安定所（ハローワーク）の窓口で一般向けに求人申し込みされます際、「テクノカレッジ併用求人」とお申し出いただくことでも求人いただけます。



求人のお願ひと訓練生の求職情報ページ

事業者様からの当校への見学も随時受け付けております。見学をご希望の場合は、事前にご連絡ください。

日本版デュアルシステム（企業実習を組み入れた訓練）のご紹介



日本版デュアルシステム訓練生の受け入れのお願ひ



